



湯本地区コミュニティ会報

湯本地区コミュニティ会議 令和5年12月1日発行 第117号
事務局 湯本振興センター内 TEL・FAX 27-2053
ホームページ <https://yumoto.ne.jp>



湯本地区の情報（ホームページ）はこちらから！

←この QR コードを携帯で読み込むと携帯用ホームページ
を見ることが出来ます。

<https://yumoto.ne.jp>

第3回「ゆもと市」を開催しました

第3回「ゆもと市」が11月12日に開催されました。当日は
今秋一番の冷え込みになりましたが、約550名のご来場者があり
会場は熱気につつまれました。

遠くは盛岡神子田朝市、東和町などからの出店があり合計23店
舗での開催となりました。来場者は秋の野菜、新米、普段なかなか
見かけない商品（食品）などを買い求め、大きな袋をいっぱいにし
て楽しまれたようです。

10時30分からは岩手県吹奏楽コンクールで3年連続「金賞」
に輝いた湯本中学校吹奏楽部のライブ演奏もあり大勢のお客様を魅
了しました。

寒い中ご出店頂きましたお店の皆さま、
またご来場頂きました皆様に感謝いたし
ます。

※詳しくは、後日発行の湯本地区コミュ
ニティ会報『ゆもと市特集号』をお楽しみ
に～！

湯本中学校吹奏楽部をとり囲むように、
会場には人だかりができ、演奏を楽しん
で聴いていました～



湯本振興センター改修工事中

振興センター、体育室の改修工事が行われております。

主にトイレの洋式化や多目的トイレの増設など、水回りの大規模改修工事となります。終了予定は令和6年3月です。

この工事に伴い、振興センターと振興センター体育室の利用を制限しており、ご利用の皆様にはご不便をおかけしております。

振興センター窓口は、通常どおり（平日8:30～17:15）業務しております。

センター駐車場が、現場事務所や資材置き場になりますので、お通りになる際はお気を付けてください。

ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

年末年始の休館について

湯本振興センター（工事中）、
地区社会体育館は、年末年始の
12月29日（金）から1月3日（水）
まで休館させていただきます。

年明けは1月4日（木）午前
8時半から開館いたします。

行事予定

【寿 大 学】

日 時 11月29日、12月13日(水)
 《午前の部》10時～11時半
 《午後の部》13時半～15時半

内 容 「編物体験～ニットセビ-～ア-ムウォ-マ-とニット帽を作ろう」
 講 師 槻館由美子さん(公共社団法人日本手芸普及協会編み物講師)



【第1回目の様子】

【生涯学習報告】～書道教室～

8月からスタートした全6回の書道教室が修了しました。お箸の持ち方、硬筆練習、基礎練習を行い、今年度はマープリングという方法で、半紙と色紙をマープル色に染めました。色紙には好きな一文字で、1人1人の個性あふれる素敵な作品が完成しました。振興センターの工事終了後、施設内で作品展示をいたします。皆さんにぜひご覧いただきたいです。今年度も数々のアイデアで、生徒を楽しませてくれた中島八重子先生、ありがとうございました。



令和5年度 地域づくり事業取組み状況 (11月27日現在)

- ◇自然環境保全事業 油沢川清掃交流[駅前]
- ◇伝統文化継承事業 鹿子踊衣装更新[糠塚]
- ◇世代間交流事業 伝統行事支援(しめ縄作り交流)[二枚橋]
- ◇児童・生徒体験交流事業 さつまいも栽培[駅前]
- ◇公民館等整備事業 公民館 玄関改修工事[上湯本一]
 公民館 駐車場舗装工事[上湯本一]
 公民館 椅子10脚、テーブル3台購入[金矢]
 器具更新(LED灯)[上湯本一]
- ◇防犯組織支援事業

【生涯学習報告】

10月18日の寿大学「岩手県交通バスと徒歩で昔の湯本を巡ろう」の記事が岩手日日に掲載されました！

花巻電鉄の歴史写真で解説
 湯本・講座で菅原さん
 花巻市の湯本地区・コミュニティ会議が主催する歴史講座は18日、同市の湯本地区体育館で開かれ、受講者が市内でかつて運行されていた花巻電鉄について学んだ。同会議の高齢学習級寿大学の一環として開催され、花巻電鉄は1915(大正4)年に開業。72年に廃線となるまで市民や温泉客の足として利用された。体育館内には菅原さんが所有する廃線の日に撮影された花巻電鉄の写真など約100点が展示され、菅原さんは各駅周辺の風景、花巻電



地元住民27人が受講した。花巻に残る貴重な文化遺産を紹介する「Act21」を主宰する同市中央万丁目の菅原唯夫さん(74)が講師を務めた。

鉄の歴史を解説した。その後一行は入湯本地区内にある花巻電鉄のかりの地を巡り、写真と比較しながら時代の変化を感じていた。菅原さんは写真資料は語り継ぐよりも大きな価値がある。家に花巻電鉄の写真などが残っているなら、後世に伝えるためにも大事に保管してほしいと呼び掛けた。



昔の花巻電鉄跡地の花巻温泉0-刈-でパチリ皆、清々しい笑顔です。